

2026年2月26日
西日本旅客鉄道株式会社
智頭急行株式会社

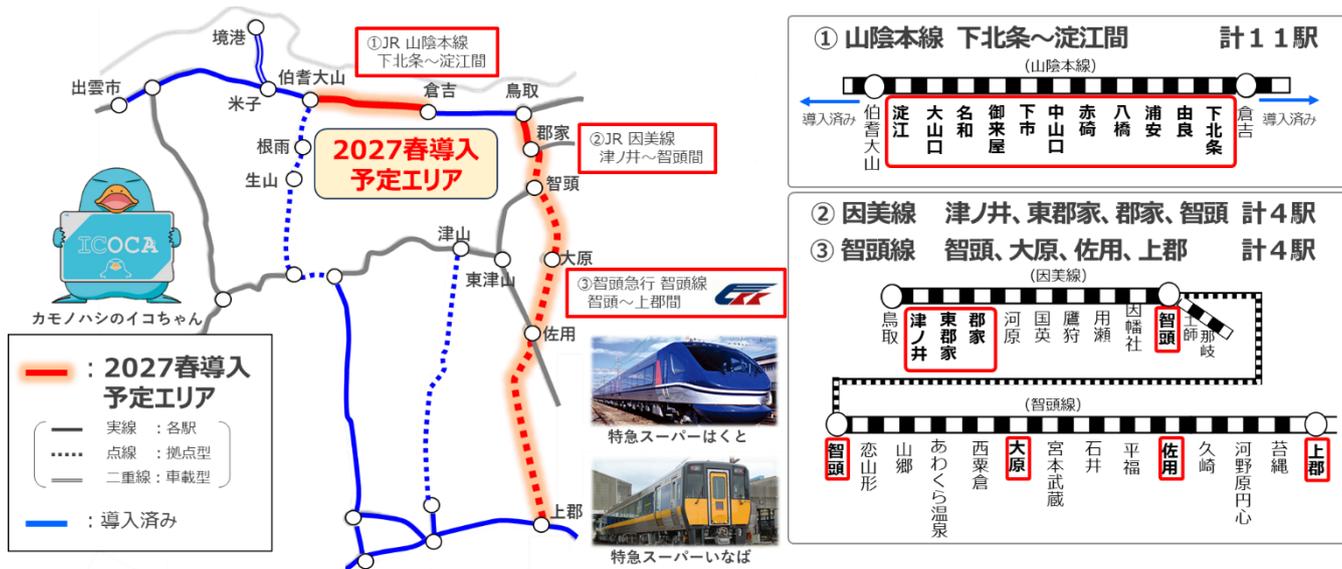
2027年春 山陰本線下北条駅～淀江駅・因美線・智頭線にIC改札機を導入します！

山陰エリアでは、2016年より山陰本線伯耆大山駅～出雲市駅間・伯備線にIC改札機の導入を開始し、2025年3月には山陰本線鳥取駅～倉吉駅間にも導入を進めてきました。

2027年春に、西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 倉坂 昇治）山陰本線下北条駅～淀江駅間・因美線および智頭急行株式会社（本社：鳥取県智頭町、代表取締役社長 西尾 浩一）智頭線に、新たにIC改札機を設置し、全国相互利用可能な交通系ICカード「ICOCA」のサービスエリアを拡大いたします。

1. 新たにICOCAが利用できるエリア

- ①山陰本線（下北条～淀江間 各駅） 計 11 駅
- ②因美線（津ノ井、東郡家、郡家、智頭） 計 4 駅
- ③智頭線（智頭、大原、佐用、上郡） 計 4 駅



※営業キロが200キロを超える場合はご利用いただけません。ただし、以下の場合は除きます。
・大阪近郊区間内の駅と特急スーパーはくと停車駅相互間をご利用の場合
（特急スーパーいなば停車駅相互間は200キロ未満のためご利用いただけます）

2. サービス開始時期

2027年春（予定）

※詳細なサービス開始日については決まり次第お知らせします。

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナーシップで目標を達成しよう

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に、8番、9番、11番、17番に貢献するものと考えています。